

日本消費者行動研究学会
第71回消費者行動研究コンファレンス

プログラム

<統一論題>

デジタル経済の進化と消費者行動

【開催日】 2025年10月25日(土)・26日(日)

【開催校】 学習院大学 目白キャンパス

【研究会参加費】 ￥5,000 [学生会員は￥2,000] ※クレジットカード支払い

※参加者ご同伴の高校生以下のお子様は無料

【懇親会参加費】 ￥5,500 [会員・学生会員・非会員とも]

※研究会・懇親会ともクレジットカード支払いによる事前申込制
(当日参加の場合もクレジットカード決済のみとなります)

★お弁当注文承りについて:

当日は、会場から昼食場所等への移動が不便なこともあり、

事前の昼食弁当注文を受け付けいたします。ご希望の方は、参加申込の際に、併せてお申込みください。

【参加申込方法】 JACS Webサイト(<https://www.jacs.gr.jp/>)から受け付けております。

【参加申込期限】 10月15日(水) ※必着

◆要旨集・会員総会資料等は事前配信をいたしますので、期日までにお申し込みください。



JAPAN ASSOCIATION FOR CONSUMER STUDIES

日本消費者行動研究学会

第1日目 10月25日(土)

南3号館 201	09:40-09:45	開会の辞	会長:松井 剛(一橋大学)
	09:45-12:00	JACS-Smart Analytics 論文プロポーザル賞 ※各10分、質疑応答5分	司会:山本 奈央(名古屋市立大学)
	(09:45-)	相互行為儀礼連鎖とブランドパブリックの感情エネルギー:解釈的手法による事例研究	楊 翹楚 (一橋大学大学院)
	(10:00-)	規格外農産物の購買促進に関する研究	XINYU LI (早稲田大学大学院)
	(10:15-)	ミステリー消費における情報提示方法が消費者の購買意向に与える影響	高 珠娟 (早稲田大学大学院)
	(10:30-)	DE&I訴求が消費者の企業イメージに与える影響	磯本(佐々木) 美穂 (早稲田大学大学院)
11:45-11:00		休憩(15 分)	
南3号館 201	(11:00-)	知的・発達障がい者が関わるブランドのブランド・パーソナリティ研究	岡部 沙麗 (東京大学大学院)
	(11:15-)	現代のメディア環境がもたらす内在的価値志向へのシフトとグリーン消費の促進に関する検討	清水 淑刀 (関西学院大学大学院)
	(11:30-)	芸術体験が消費者の寄付行動にもたらす影響	藪野 美芽 (早稲田大学大学院)
	(11:45-)	Threat-Based Aweとベネフィットフレームが寄付行動に与える影響:寄付広告における実験的検証	會澤 裕貴 (東京都立大学大学院)
12:00-13:10		昼食休憩(70分)/会場:南3号館203 ※昼食のご案内については、P6をご覧ください。	
		南3号館	会場:202/役員会 会場:401/JACS-Smart Analytics 論文プロポーザル賞審査委員会
南3号館 201	13:10-15:15	統一論題: デジタル経済の進化と消費者行動	
	(13:10-)	「解題」(5分)	西本 章宏 (関西学院大学)
	(13:15-)	基調講演①(30分) 「デジタル経済化と消費者の変化」	青木 幸弘 (学習院大学)
	(13:45-)	基調講演②(30分) 「消費の変化を考える」	久保田 進彦 (青山学院大学)
	(14:15-)	基調講演③(30分) 「Z世代の消費行動とSNS」	長田 麻衣 (SHIBUYA109 lab.)
14:45-15:00		休憩(15 分)	
南3号館 201	15:00-16:00	パネルディスカッション(60分)	司 会: 西本 章宏(関西学院大学) 登壇者: 青木 幸弘(学習院大学) 久保田 進彦(青山学院大学) 長田 麻衣(SHIBUYA109 lab.)

16:00-16:20		休憩(20 分)
南3号館 201	16:20-17:00	会員総会(40 分)
	17:00-17:30	選 挙 (e 選挙) ※選挙権有資格者 : 学術会員・学術学生会員
18:00-20:00		懇親会「食堂」 キャンパス MAP 参照(P8) ※学会賞・論文プロポーザル賞授賞式を行います

※プログラムは変更になる場合がありますので予めご了承下さい。

※敬称・法人格略。氏名・所属等に誤りがある場合はご容赦ください。

※終了時間は、進行状況により、多少前後する場合があります。

第2日目 10月26日(日)

09:45-12:10		自由論題研究報告		LS :ロングセッション30分	SS :ショートセッション15分
南3号館 201 /202	(09:45-)	会場A(南3号館 201) 司会: 有賀 敦紀 (中央大学)		会場B(南3号館 202) 司会: 杉谷 陽子 (上智大学)	
		SS グラスの飲み口の厚みによるビールの苦味・甘味の変化 久保 夏海 (中央大学大学院) 小泉 智洋 (サッポロビール株式会社) 勝又 郁実 (サッポロビール株式会社) 有賀 敦紀 (中央大学)		SS From Awareness to Action: Consumer Heterogeneity in Response to Food-Waste Reduction Nudges 須江 勇介 (高知大学大学院)	
		SS 消費者の食選択:フードファディズムと自然志向との関連 工藤 大介 (東北学院大学) 李 楊 (東北学院大学)		SS チャットボットにおける身体性知覚が消費者評価に及ぼす影響 王 英傑 (早稲田大学大学院)	
	(10:00-)	SS 食品擬人化パッケージにおける触覚と味覚の連合効果 國田 圭作 (嘉悦大学)		SS ライブ配信と消費者行動: 相互行為儀礼連鎖理論によるマーケティング戦略の新視点 胡 愷璋 (立命館大学) 吳 崧源 (立命館大学大学院)	
		(10:15-)			
	10:30-10:40		休憩(10 分)		
南3号館 201 /202	(10:40-)	会場A(南3号館 201) 司会: 杉谷 陽子 (上智大学)		会場B(南3号館 202) 司会: 朴 正洙 (駒澤大学)	
		LS Too Cute to Seem Strong: Cuteness Lowers Perceived Product Efficacy 井関 紗代 (中京大学) 元木 康介 (東京大学)		SS ホフステードの 6 次元モデルを用いた訪日外国人観光客の実証分析 王 皓 (横浜国立大学大学院) 多田 伶 (横浜国立大学)	
		(10:55-)		SS 国際比較からみる継続消費行動の規定因:日米英 3 か国調査による服薬支援への示唆 櫻井 秀彦 (北海道科学大学) 岸本桂子 (昭和医科大学) 森藤ちひろ (関西学院大学)	
	(11:10-)	LS 日本の消費者倫理の初期検証:倫理的評価と意思決定 福川 恭子 (一橋大学)		LS 中国消費者による日本製品の爆買い行動の実証研究—製品 COO と小売 COO との結合効果による説明— 李 子焱 (東京経済大学大学院)	
		(11:40-)		LS 企業の人工知能(AI)活用と消費者の伝統・権威志向:日本における実証研究 杉谷 陽子 (上智大学)	
			LS Web 調査に基づく日本酒市場分析:若年層の視点から考える消費者行動 岡本 俊彦 (大成建設株式会社) 藤居 誠 (城西国際大学) 野口 宗矩 (株式会社 Skyfall) 露木 良介 (株式会社 Skyfall)		
12:10-13:00		昼食休憩 (50分)/会場:南3号館 203			
		※昼食のご案内については、P6をご覧ください。			
		南3号館	会場:301/学会誌編集委員会		

13:00-16:10		自由論題研究報告		LS:ロングセッション30分	SS:ショートセッション15分
南3号館 201 /202	(13:00-)	会場A(南3号館 201) 司会: 有賀 敦紀 (中央大学)	会場B(南3号館 202) 司会: 朴 正洙 (駒澤大学)	SS	政治家の後援会におけるブランドマーケティング
		消費者の意思決定方略の構造と次元—計算機シミュレーション 竹村 和久 (早稲田大学) 玉利 祐樹 (静岡県立大学) 井出野 尚 (東京理科大学)	天尾 美花 (法政大学大学院)		
	(13:15-)	SS VR と眼球運動測定装置を用いた購買意思決定過程に関する研究 村上 始 (北海学園大学) 川杉 桂太 (東海学園大学) 黒田 悟嗣 (早稲田大学大学院) 玉利 祐樹 (静岡県立大学) 井出野 尚 (東京理科大学) 竹村 和久 (早稲田大学)	SS SNS 広告におけるルッキズム的表現がZ世代の消費者行動に及ぼす影響 山地 里奈 (関西学院大学大学院)		
	(13:30-)	SS 意思決定方略尺度の開発: 初期的検討 玉利 祐樹 (静岡県立大学) 井出野 尚 (東京理科大学) 竹村 和久 (早稲田大学)	SS アイドルブランドのスキャンダル(違反行為)をリカバリーする消費者のポジティブ行動とその先行要因の解明 陳 靖怡 (同志社大学大学院)		
	(13:45-)	SS デジタルプラットフォームと消費者の意思決定プロセスの検討 井出野 尚 (東京理科大学) 川杉 桂太 (東海学園大学) 玉利 祐樹 (静岡県立大学) 村上 始 (北海学園大学) コク エンギョクキョウ (東京理科大学大学院) 竹村 和久 (早稲田大学)	SS 店舗のブランド経験を向上させる建築的表現に関する研究—コンテンツ研究における「世界観」に着目して— 深澤 幸村 (法政大学大学院) 津村 将章 (神奈川大学) 新倉 貴士 (法政大学) 星野 卓也 (城西国際大学)		
14:00-14:10		休憩(10分)			
南3号館 201 /202	(14:10-)	会場A(南3号館 201) 司会: 杉谷 陽子 (上智大学)	会場B(南3号館 202) 司会: 有賀 敦紀 (中央大学) / 朴 正洙 (駒澤大学)	SS	インフルエンサーの自己開示がフォロワーの評価に与える影響 菅野 佐織 (駒澤大学)
		SS User-generated content(UGC)プラットフォームにおける価値共創—音楽コンテンツを対象として— 保土田 玲子 (昭和女子大学)	SS 消費者プラクティスとエンゲージメント: 社会的実践理論の適用 神田 正樹 (京都先端科学大学)		
	(14:40-)	LS サブスクリプション・サービスの習慣的利用と価格感度 太宰 潮 (福岡大学)	LS 主観的厚生の安定性について—セグメント間の差異に着目し 上田 雅夫 (横浜市立大学) 白石 小百合 (横浜市立大学)		

	(15:10-)	LS 自己概念の明確性(Self-Concept Clarity: SCC)の消費者行動研究における有用性:概念的整理と予備的分析 柴田 典子 (横浜市立大学)	LS 広告バナーにおけるテキストと画像交互作用の定量化:マルチモーダル大規模言語モデルによる計算論的コンテンツ分析 崎濱 栄治 (明治大学)
	(15:40-)	LS デジタル化経済と消費者行動 青木 幸弘 (学習院大学) 野村 拓也 (東洋学園大学)	
南3号館 201	16:10- 16:30	開催校挨拶/ 青木 幸弘先生: 閉会の辞 松下 光司 (学習院大学)	

※プログラムは変更になる場合がありますので予めご了承下さい。

※敬称・法人格略。氏名・所属等に誤りがある場合はご容赦ください。

※終了時間は、進行状況により、多少前後する場合があります。

昼食のご案内

★事前のお弁当注文承りについて★

会場から昼食場所等への移動が不便なため
事前のお弁当注文を受け付けいたします。
ご希望の方は、参加申込の際に、併せてご注文ください。
※事前決済

- ・セブンイレブン学習院大学店(7:00~20:00)※土曜のみ営業
- ・タリーズコーヒー(8:30~17:00)※土曜のみ営業
- ・学外コンビニエンスストアは「目白」駅周辺、および「雑司が谷」駅周辺にいくつかございますが、研究会会場からはいずれも徒歩約10分です。



お子様のご同伴について

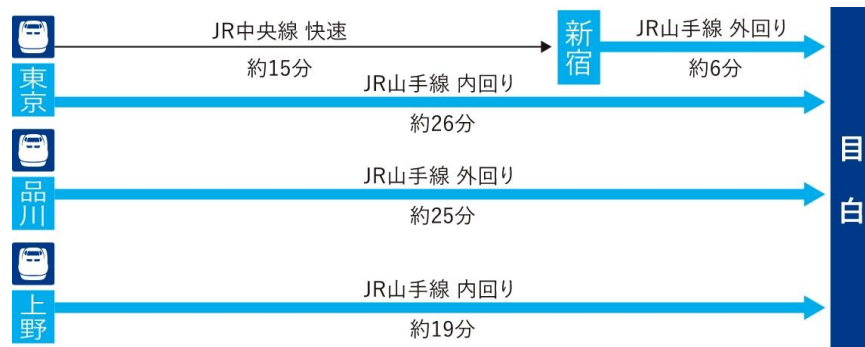
今回のコンファレンスにおいても、高校生以下のお子様について無料でのご同伴を可能といたします。お子様の控室もご用意しておりますが、保育士などの専任スタッフは配置しておりませんので、お子様の保護監督につきましては、参加されますご本人様の自己責任でお願いいたします。なお、懇親会へのご参加も無料で可といたしますので、事務局にお伝えください。

会場のご案内

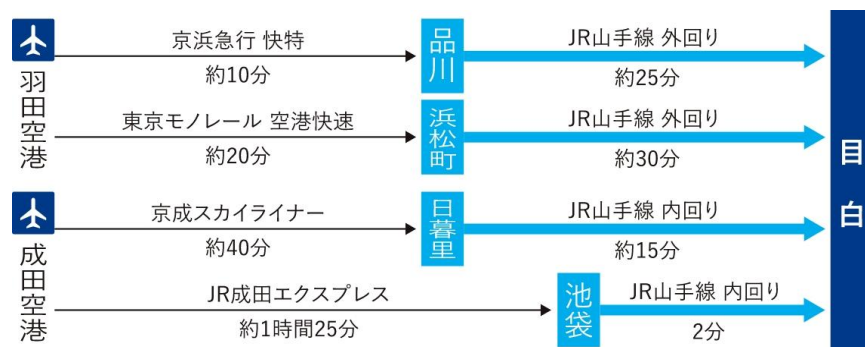
■学習院大学 目白キャンパス 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1



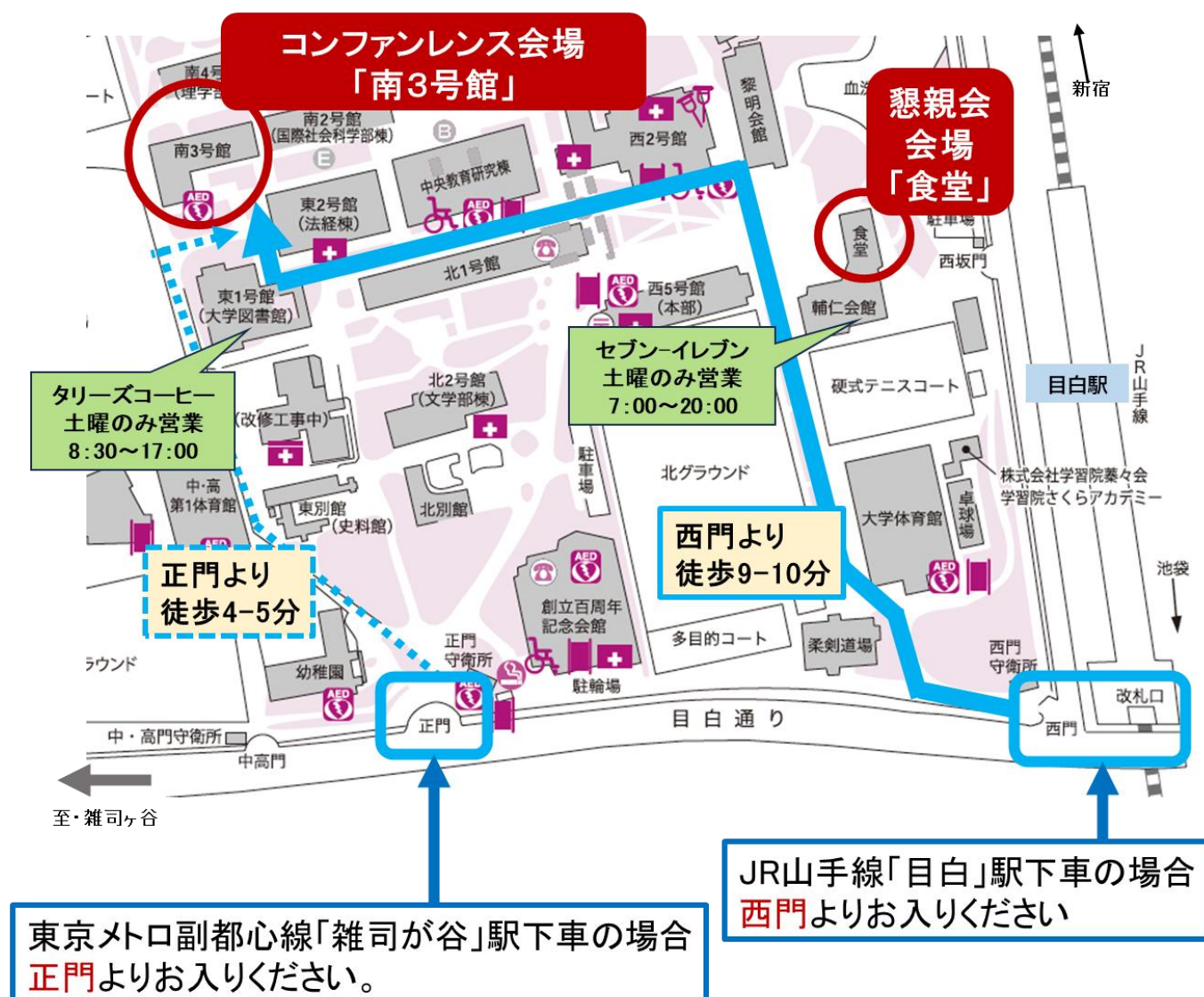
新幹線からのアクセス



空港からのアクセス



■キャンパスマップ



「西門」まで

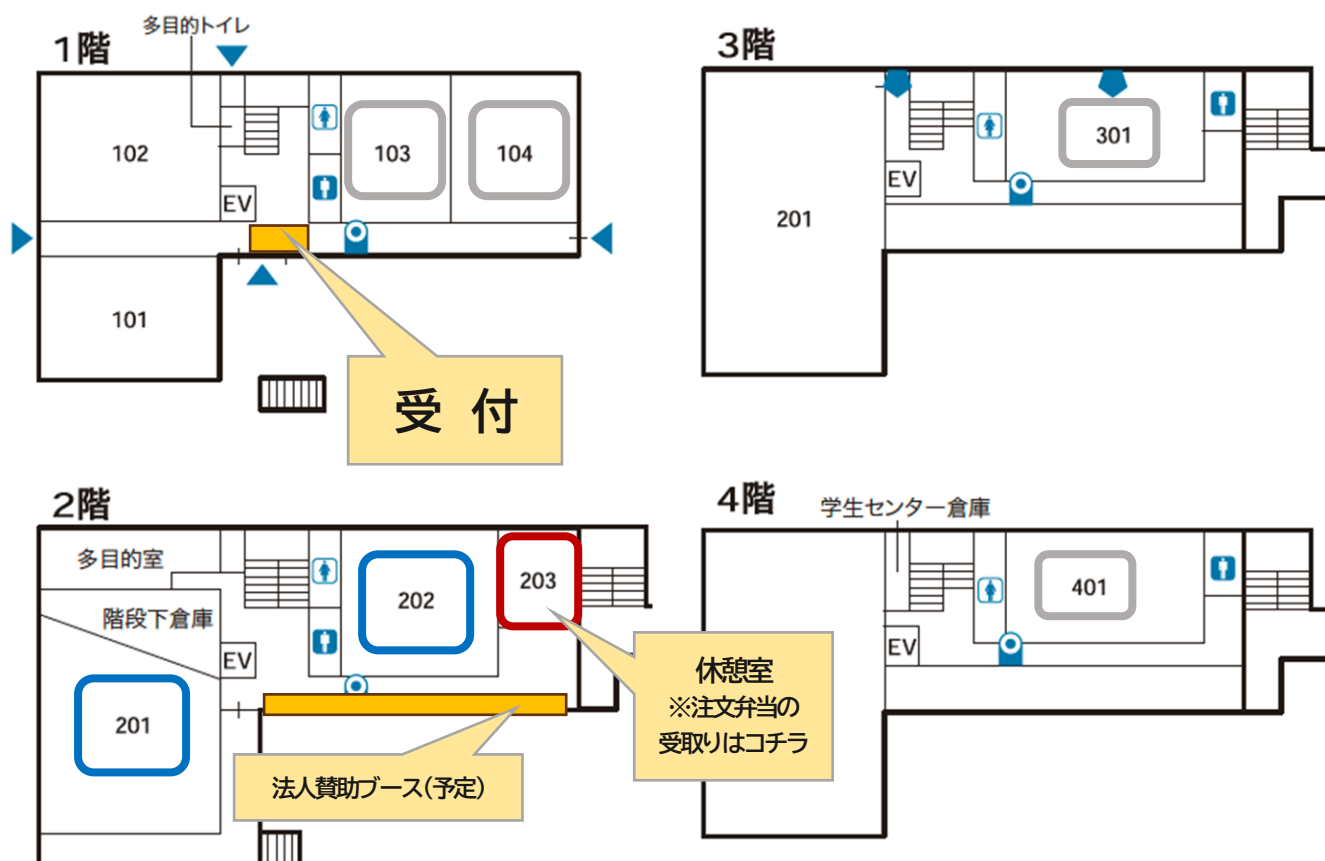
JR 山手線「目白」駅下車 徒歩 30 秒

「正門」まで

東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅 下車徒歩 7 分

※都電荒川線「学習院下」、「鬼子母神前」駅も利用可

■「南3号館」教室見取り図



施 設		1 日 目	2 日 目
1 階	入口	受 付	受 付
	103	執行部事務局控室	執行部事務局控室、執行部ミーティング
	104	開催校スタッフ控室／お子様用控室	開催校スタッフ控室／お子様用控室
2 階	201	論文プロポーザル賞 統一論題、パネルディスカッション 会員総会、E選挙	自由論題A会場
	202	役員会	自由論題B会場
	203	参加者休憩室	参加者休憩室
3 階	301	統一論題控室	学会誌編集委員会
4 階	401	審査委員会(プロポーザル賞)	

参加申込方法について

<参加申込> 学会 WEB サイト「第 71 回消費者行動研究コンファレンス」から参加申込してください。

<https://www.jacs.gr.jp/conference/#next-conference>

- ・参加登録後、引き続きクレジットカードで参加費の決済を行ってください。
- ・要旨集・会員総会資料などの配布資料は、コンファレンス2日前(10/23)に、お申し込みされたメールアドレス宛に、ダウンロード用 URL と PW をお送りいたします。※当日の紙媒体による資料の配布は行ないません。

URL、PW の送信元 : 日本消費者行動研究学会(JACS)事務局 <jacs@asas-mail.jp>

当日の参加方法

受付で「コンファレンス名札フレーム」をお渡ししますので、名刺をご持参ください。

- ・紙媒体による報告要旨・会員総会資料の配布は行ないません。
- ・要旨集・会員総会資料などの配布資料は、ダウンロードしてご持参ください。

※当日は WiFi が利用可能です。(eduroam は使用できません、ご了承ください)

お願い

JACS では、個人によるすべての撮影・録音・録画を禁止とさせていただいております。予めご了承ください。

お問合せ・参加申込

<参加申込> JACS ホームページにて、詳細ご確認ください。

WEB サイト <https://www.jacs.gr.jp>

<お問合せ>

事務局 東京科学大学 本俣清一郎研究室

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-3-6

Email: jacs.assist@gmail.com

事務取扱 日本消費者行動研究学会 事務取扱

〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13

小石川アーバン 3F (学会支援機構 内)

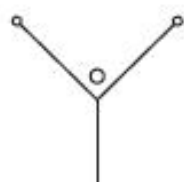
Email: jacs@asas-mail.jp

TEL: 03-5981-6025 FAX: 03-5981-6012

2026 年度研究助成 事前相談会を開催します

吉田秀雄記念事業財団では2026年度研究助成募集にあたり研究相談会を開催します。若手研究者がアドバイザーになり、研究計画に関する相談を受け付けます。参加希望者は、事前のエントリーをお願いします。

日 時	2025年12月11日(木)18時～
場 所	オンライン
対 象 者	①常勤研究者として初めて着任後、3年以内の研究者(着任予定含む) ②大学院生(博士後期課程在籍者)
相談内容	応募予定の研究計画(アイデア段階でも可)
エントリー方法	当財団ホームページでご確認ください https://www.yhmf.jp/application/aid_outline/
お問い合わせ先	josei@yhmf.jp / Tel:03-6264-1218



公益財団法人
吉田秀雄記念事業財団
Yoshida Hideo Memorial Foundation

J A
C S